

# アオサギ観察会

2014年5月9日

## 子育てライブ中継中！

遠くからではなかなか伺い知れないアオサギの子育て。できることなら間近で見たいと思うのが人情です。そんな願いを叶えてくれるのがネットを介したライブ中継。たとえばアメリカではさまざまな鳥の営巣状況をネットで放映する試みが盛んに行われています。今回はその中からオオアオサギを対象にしたプロジェクトを3つほど紹介します。

**ニューヨーク州イサカ** 世界中でもっとも有名なオオアオサギといえば間違いなくこのペアでしょう。一昨年から中継を開始し、ヒナが生まれる頃には世界中から何千人もの視聴者が固唾を飲んでその瞬間を見守っています。ところが、今年はなぜかまだに営巣が始まりません。しかも、10日ほど前には昨年まで使っていた古巣がそっくり落ちてしまいました。今年はこのまま営巣しないのかもしれませんが、ただ、ここ数日前からペアが営巣木で休むようになり、巣作りの予兆が少し現れてきました。今後の成り行きに注目です。”Cornell Heron”で検索するとヒットします。



**ニューヨーク州ミルブルック** こちらは今ちょうどヒナ誕生の真っ最中。写真の2羽の小さな恐竜たちは3日前に生まれたばかりです。そしてその後ろの卵には穴があきはじめています。じっくり目を凝らすと穴の片隅には小さな白点が…。これは卵歯といってヒナのくちばしの先端についているものです。映像では穴の奥でヒナが動いているのがはっきり見えますよ。映像もきれいです。なお、このプロジェクトは高校生が主体で実施しているそうです。サイトは“Millbrook Heron”で検索してみてください。

**ウィスコンシン州ホリコン湿原** こちらは上記2つのケースとはやや環境が異なります。というのもこのサギたちは人為的に設置された営巣木に巣をつくっているのです。手前の巣も奥に見える巣もすべて人工営巣木。以前、病気や嵐で営巣木が倒壊したことからこのような措置がとられたそうです。広々とした湿原に立てられているだけ余計に奇妙に見えますね。ビデオを設置しているのは州の天然資源局ですが、画像が不鮮明なのが残念。こちらのサイトは“Horicon Heron”で見つかります。なお、今日あたり1卵目に穴があきはじめる予定です。



**おまけ** 子育てのライブ中継はアメリカのオオアオサギに限りません。かの国の国鳥であるハクトウワシでは数え切れないほどのプロジェクトが進行中です。アメリカだけではなく、世界中の鳥たちの様子が何百という映像でネット上に流れています。そうしたプロジェクトの一覧が”View Nesting Birds”というサイトに掲載されています。興味のある方はぜひ検索してみてください。